別紙１

掛川市健康ふれあい館 経営状況について

令和３年１月

掛川市企画政策課

＜目次＞

１．掛川市健康ふれあい館「大東温泉シートピア」の概要……２

２．掛川市健康ふれあい館の利用客の状況……16

３．掛川市健康ふれあい館の決算状況……18

４．掛川市健康ふれあい館の収支推移……30

５．掛川市健康ふれあい館の設備の状況～修繕費の推移……35

６．掛川市健康ふれあい館の事業運営実態……39
①掛川市健康ふれあい館の運営実態……39

○施設の設置目的

地域産業の振興並びに市民の健康増進及び福祉の向上を図るための施設である。

〈私たちの思い〉

多くの市民がこの施設に来て時間を過ごすことで、日頃の疲れを癒やし、ストレスを発散し、のんびりくつろぎ、カラダもココロも健康でいられるようなサービスの提供を行いたい。

世代を超えた利用者が集まり、家族や地域、仲間どうしのコミュニケーションの場としての機能や、市外など近隣住民の方もこの施設の雰囲気やサービス内容を気に入り、わざわざ訪れたくなる観光施設としての機能、また、農産物や銘菓、お土産品の販売など、地域産業の振興につながる機能を併せ持った施設として、より多くの人に利用していただきたい。

（お風呂＋食事＋娯楽＋健康づくり＋体力づくり＋交流＋買い物＋？？

＝何度も来てみたくなる温泉）

○シートピアの良いところ

（1）温泉の泉質は、健康と美容に効果があり、心身がリフレッシュできます。

（2）浴場は和風と洋風の２種類あり、男湯と女湯の入れ替えによりどちらも楽しめます。

（3）16mの温水プールと子供用プールがあり、お風呂だけでなく水遊びも楽しめます。

（4）27ホールの本格グラウンドゴルフ場を完備し、いつでもお使いいただけます。

１．掛川市健康ふれあい館「大東温泉シートピア」の概要

○施設概要

・設 置 年…平成10年（2008年）

・所 在 地…掛川市国安2808番地の２

・構　　造…鉄筋コンクリート一部鉄骨造り

・温泉概要…＜泉質＞ナトリウム・塩化物温泉（高張性弱アルカリ性温泉）

※レジオレラ属菌対策のため、塩素からアルカリ性水に効果のあるモノクロラミンに変更（H29）

＜湧出量＞53.9L/分(掘削動力揚湯:掘削深度1,500m)

＜泉温＞33.8℃

＜浴槽＞循環ろ過式、加水(源泉１:水１)、加温(約41℃)

・温泉効能…疲労回復、筋肉痛、腰痛、関節痛、神経痛、四十肩、五十肩、打撲、捻挫、冷え性、動脈硬化、高血圧、精神疲労、不眠症、美容

・施設内容…大浴場、露天風呂、ハーブ湯、サウナ、水風呂、温水プール、子供プール、家族室、物産館、喫茶コーナー、水着のカフェ、休憩室、うたたね処、機械室、食事処、グラウンドゴルフ場、マッサージ・エステコーナー、管理事務室、職員休憩室、倉庫、駐車場(201台収容)、

平成29年度～キャンプ場（※指定管理者の自主事業）

平成30年度～マリンスポーツショップ（※指定管理者と事業者の契約）

・営業時間…午前10時から午後９時まで

※夏季営業(７月から９月まで)10時から21時30分

平成30年６月末からレストランの営業を昼・夜２部制に変更。

・休 館 日…①火曜日（ただし、国民の祝日に当たる時は営業日）

②12月31日～１月１日

※営業日数：H23_315日、H24_314日、H25_300日、H26_311日、H27_291日、H28_306日、H29_284日、

・利用料金…現行利用料金

大人510円・子ども250円

大人会員入会金10,280円(1日300円)、子ども会員入会金7,500円(1日200円)

旧利用料金(～平成20年3月)

大人950円・子ども500円

大人会員入会金15,000円(1回300円)、子ども会員入会金10,000円(1回200円)

○建築経過

平成３年度…県の補助金事業により温泉可能性調査実施（電気探査）

５年度…掘削工事実施

掘削深度1,500m

６年度…温泉スタンド２基設置

利用開始：平成７年１月10日　終了：平成10年８月31日

利用者：40人/日、使用量：100㍑/人/日

７年度…現地測量、土質調査、実施設計（造成工事、温泉施設等）

温泉施設運営基本計画策定

揚湯ポンプ改良工事

８～10年度…県が進める「世界に輝くしずおかづくり事業」に選定される

敷地造成工事、温泉施設建築工事、物産販売施設建築工事、海洋公園施設

平成10年７月　温泉施設完成　９月10日オープン

○指定管理者

１．財団法人大東振興公社（平成10年度～16年度）

２．公益財団法人掛川市生涯学習振興公社（平成17年度～27年度）

３．株式会社ユアーズ静岡（平成28年度～５年間）

○物件情報等

【アクセス】
お車　○掛川市中心部から約30分
　　○東名高速道路でお越しの場合
　　掛川ICから約30分、菊川ICから約30分
バス　○JR掛川駅から約35分

〒437－1413　掛川市国安2808番地の2
TEL　0537－72－1126
FAX　0537－72－1128
http://www2.odn.ne.jp/seatopia/

八高山
島田市
森町
A
B
掛川市
C
JR掛川駅
D
掛川I.C.
菊川市
E
袋井市
F
A 北部
B 日坂・東山
C 掛川駅北
D 掛川駅南
E 大東
F 大須賀

①外観　エントランス

②外観　夜景

駐車場201台

③館内図

①洋風大浴場

②和風大浴場

③和風寝湯

④露天風呂（洋風）

⑤露天風呂（和風）

⑥ハーブ湯

⑦サウナ

①ジャグジー

②プール（大人・こども）

③レストラン

④休憩処

⑤グランドゴルフ場

⑥地元野菜販売

①太平洋自転車道

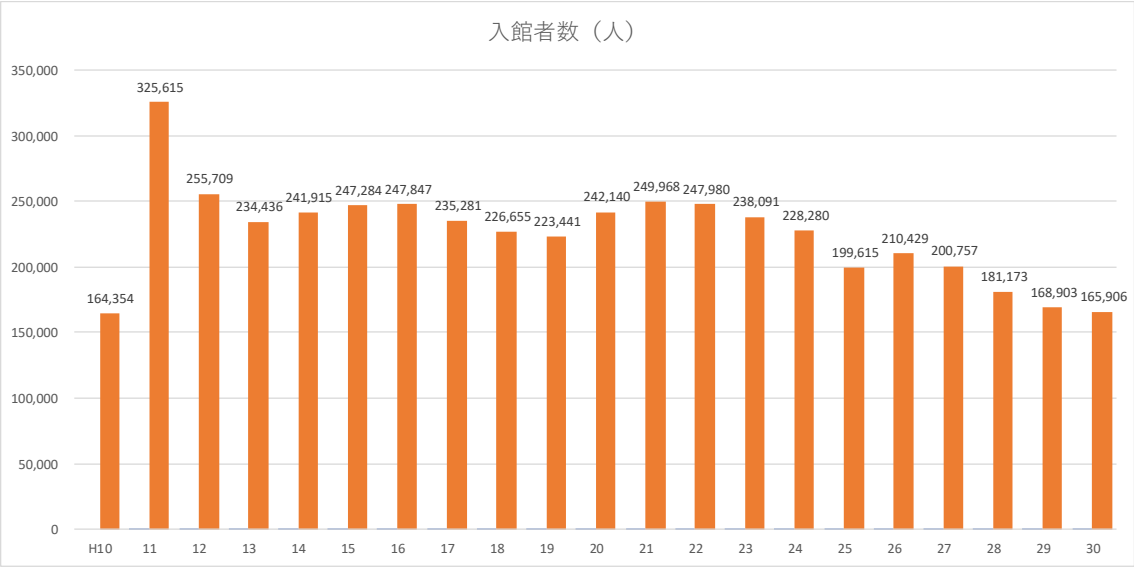
②大東マリーナ

③潮騒橋

２．掛川市健康ふれあい館の利用客の状況

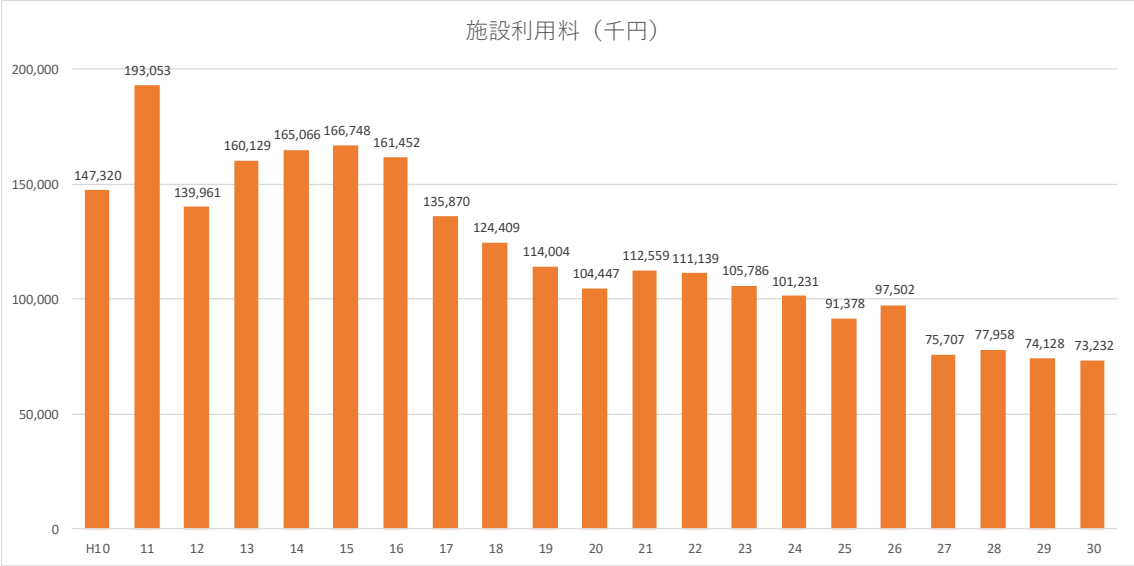
① 入館者数

平成11年度（1999）～平成27年度（2015）までは、平成25年を除き入館者数は20万人以上を確保していたが、平成28年度は18万1,173人、29年度16万8,903人、30年度16万5,906人と、近年は減少が加速している。



② 施設利用料（使用料、その他・雑入を除く）

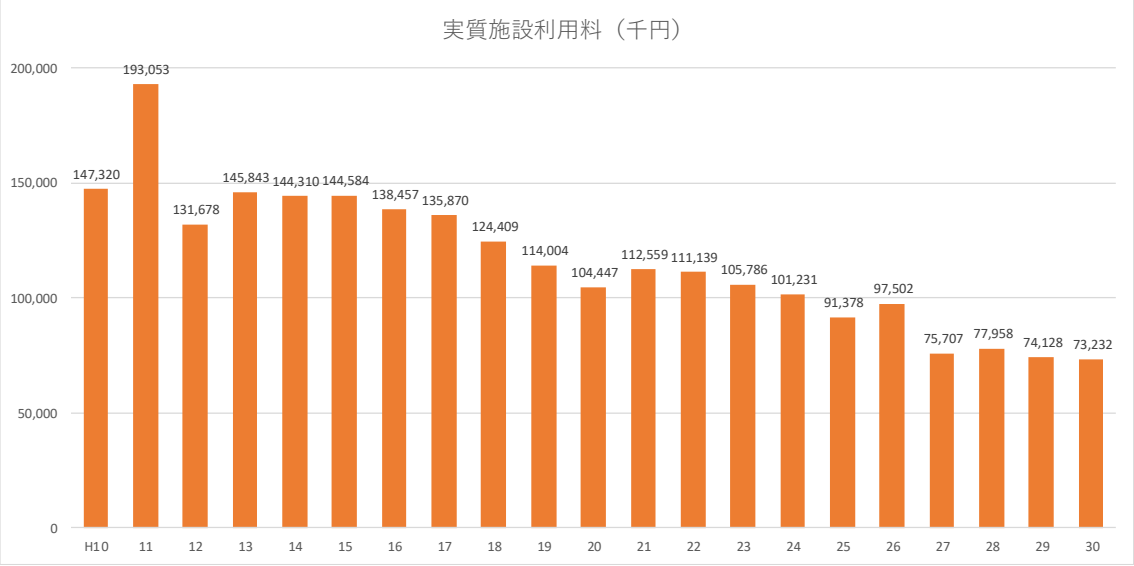
平成16年度（2004）までの大東町会計では、おおむね年間１億5,000万円を上回って推移。平成17年に掛川市に合併以降、平成24年度（2012）までは１億円程度で推移していたが、平成25年度に１億円を下回り、近年は7,000万円台で推移している。



③ 施設利用料（健康ふれあい館利用促進町民サービス券補助金を加味）

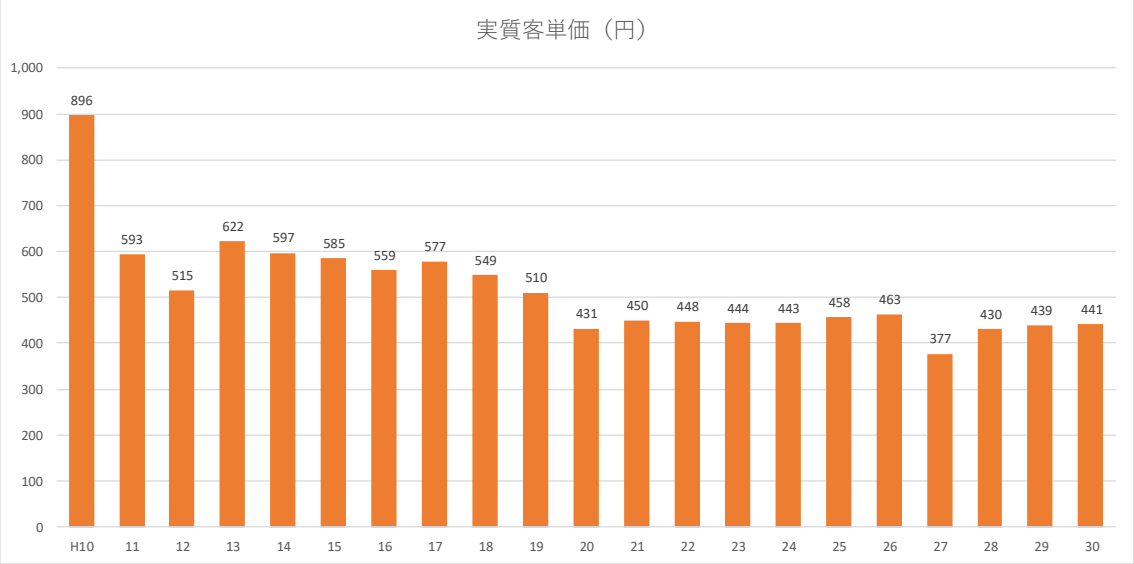
ただし、平成12年度（2000）～平成16年度（2004）までは、一般会計から健康ふれあい館利用促進町民サービス券補助金を支出しており、実質的な施設利用料収入は減額して計算するのが妥当であり、１億3,000万円～１億4,000万円と、平成17年度とほぼ同水準で推移。

平成20年３月には大人950円→510円、子ども500円→250円に引き下げられ、施設利用料収入は減少している。



④ 利用者１人当たり単価（使用料、その他・雑入を除く）

平成19年度（2007）までは500円以上で推移していたが、平成20年の施設利用料引き下げ以降はおおむね400円台前半で推移している。



３．掛川市健康ふれあい館の決算状況

＜事業費（平成10年９月オープンまで）＞　（単位：千円）

平成３年度	温泉可能性調査	6,000
５年度	掘削工事	130,398
６年度	温泉スタンド	52,798
	温泉施設基本計画策定	4,841
	温泉利用基本計画策定	1,648
７年度	海洋公園温泉活用計画測定設計	26,172
	海洋公園温泉活用計画土質調査	2,636
	温泉施設建設設計	22,660
	温泉施設等運営基本計画策定	3,811
	ふるさと交流拠点施設整備事業	5,768
	温泉施設工事（揚湯ポンプ施設改良）	11,000
８年度	大東海洋公園整備工事	101,970
	温泉館・物産館運営実施計画等策定	3,502
	海洋公園整備事業関連設計	4,913
	海洋公園整備工事管理業務	2,788
８～10年度	大東温泉新築工事	1,091,171
	大東物産館新築工事	129,378
	大東温泉新築工事施工管理業務	11,679
	大東温泉館新築工事施工管理業務	4,749
	大東物産館新築工事施工管理業務	2,793
９～10年度	大東海洋公園整備工事	340,200
	大東海洋公園整備工事管理業務	7,334
10年度	備品購入一式	61,511
計		2,029,720

（うち　県補助金382,300）

（うち　地域総合整備事業債1,561,800）

【開館時点までの財政支出 2,029,720千円】

【1998年（平成10年度）】温泉事業運営にかかる財政支出累計30,177千円

- ９月10日にオープン。
- 入館者数は164,354人。
- 温泉事業収入は、入場料135,737千円・使用料12,803千円などにより150,665千円となった（物品売上代等を含む総客単価917円）。
- 温泉事業支出は、施設管理運営委託料78,365千円などにより86,376千円となった。
- 温泉事業収支は、＋64,290千円とプラスとなった
- 一般会計より30,177千円の財政支出あり。
  ＜建設費を含む財政支出累計2,059,897千円＞

【1999年（平成11年度）】温泉事業運営にかかる財政支出累計30,177千円

- 入館者数は325,615人。
- 温泉事業収入は、入場料176,661千円・使用料19,305千円などにより197,908千円となった（物品売上代等を含む客単価608円）。
- 温泉事業支出は、施設管理運営委託料88,830千円などにより174,153千円となった。
- 温泉事業収支は、＋23,755千円とプラスとなり、財政支出なし。
  ＜建設費を含む財政支出累計2,059,897千円＞

【2000年（平成12年度）】温泉事業運営にかかる財政支出累計64,959千円

- 入館者数は前年度比▲69,906人の255,709人。
- 温泉事業収入は144,363千円と、入館者数が減少を主因に前年度比▲53,545千円の減収となった（物品売上代等を含む客単価は前年度比▲78円の530円）。
- 温泉事業支出は人件費や修繕費、水道料の削減を主因に170,844千円で前年を▲3,309千円下回った。
- 温泉事業収支は、減収分を経費削減でカバーできず▲26,472千円とマイナスとなった。
- 基金繰入金26,000千円、健康ふれあい館利用促進町民サービス券補助金8,782千円により財政支出34,782千円。
  ＜建設費を含む財政支出累計2,094,679千円＞

【2001年（平成13年度）】温泉事業運営にかかる財政支出累計79,245千円

・ 入館者数は前年度比▲21,273人の234,436人。
・ 温泉事業収入は165,783千円と、入場料やテナントロイヤリティの増加を主因に前年度比＋21,421千円の増収となった（物品売上代等を含む客単価は前年度比＋116円の646円）。
・ 温泉事業支出は159,944千円と、人件費や施設管理運営委託料の削減を主因に前年度比▲10,890千円の経費削減となった。
・ 温泉事業収支は、増収や経費削減により＋5,829千円とプラスとなった。
・ 健康ふれあい館利用促進町民サービス券補助金14,286千円が財政支出に相当。
＜建設費を含む財政支出累計2,108,965千円＞

【2002年（平成14年度）】温泉事業運営にかかる財政支出累計100,001千円

・ 入館者数は前年度比＋7,479人の241,915人。
・ 温泉事業収入は171,107千円と、入場料の増加を主因に前年度比＋5,324千円の増収となった（物品売上代等を含む客単価は前年度比▲24円の622円）。
・ 温泉事業支出は169,809千円と、施設管理運営委託料や備品購入費の増加を主因に前年度比＋9,854千円の経費増となった。
・ 温泉事業収支は、経費が嵩んだ分を増収で吸収し＋1,298千円とプラス。
・ 健康ふれあい館利用促進町民サービス券補助金20,756千円が財政支出に相当。
＜建設費を含む財政支出累計2,129,721千円＞

【2003年（平成15年度）】温泉事業運営にかかる財政支出累計125,849千円

・ 入館者数は前年度比＋5,369人の247,284人。
・ 温泉事業収入は172,929千円と、入場料の増加を主因に前年度比＋1,822千円の増収となった（物品売上代等を含む客単価は前年度比▲12円の610円）。
・ 温泉事業支出は187,623千円と、修繕費や施設管理運営委託料の増加を主因に前年度比＋17,815千円の経費増となった。
・ 温泉事業収支は、大幅な経費増により▲14,694千円と大幅マイナスに転じた。
・ 基金繰入3,684千円、健康ふれあい館利用促進町民サービス券補助金22,164千円により、財政支出は25,848千円。
＜建設費を含む財政支出累計2,155,569千円＞

【2004年（平成16年度）】温泉事業運営にかかる財政支出累計148,844千円

・ 入館者数は前年度比＋563人の247,847人。
・ 温泉事業収入は168,574千円と、入場料の減少を主因に前年度比▲4,355千円の減収となった（物品売上代等を含む客単価は前年度比▲23円の587円）。
・ 温泉事業支出は176,569千円と、修繕費や電気料の削減を主因に前年度比▲11,054千円の経費削減となった。
・ 温泉事業収支は、収入減少から▲7,995千円と２年度連続のマイナスとなった。
・ 健康ふれあい館利用促進町民サービス券補助金22,995千円が財政支出に相当。
＜建設費を含む財政支出累計2,178,564千円＞

【2005年（平成17年度）】温泉事業運営にかかる財政支出累計174,521千円

・ 入館者数は前年度比▲12,566人の235,281人。
・ 温泉事業収入は141,420千円と、入館者数の減少を主因に前年度比▲27,154千円の減収となった（物品売上代等を含む客単価は前年度比＋14円の601円）。
・ 温泉事業支出は186,539千円と、備品購入費の増加や入湯税を主因に前年度比＋32,965千円の経費増となった。
・ 温泉事業収支は、減収と経費増により▲45,119千円とマイナス。
・ 一般会計繰入12,027千円、基金繰入13,650千円により、25,677千円の財政支出。
＜建設費を含む財政支出累計2,204,241千円＞

【2006年（平成18年度）】温泉事業運営にかかる財政支出累計212,980千円

・ 入館者数は前年度比▲8,626人の226,655人。
・ 温泉事業収入は130,812千円と、入館者数の減少を主因に前年度比▲10,609千円の減収となった（物品売上代等を含む客単価は前年度比▲24円の577円）。
・ 温泉事業支出は184,362千円と、備品購入費の減少を主因に前年度比▲2,177千円の経費削減となった。
・ 温泉事業収支は、経費削減が進むも収入でカバーできず▲53,550千円とマイナス。
・ 一般会計繰入32,689千円、基金繰入5,770千円により、38,459千円の財政支出。
＜建設費を含む財政支出累計2,242,740千円＞

【2007年（平成19年度）】温泉事業運営にかかる財政支出累計293,093千円

- 入館者数は前年度比▲3,214人の223,441人。
- 温泉事業収入は120,426千円と、入場料やテナントロイヤリティ・賃料の減少を主因に前年度比▲10,386千円の減収となった(物品売上代等を含む客単価は前年度比▲38円の539円)。
- 温泉事業支出は210,807千円と、修繕費の増加を主因に前年度比＋26,444千円の経費増となった。
- 温泉事業収支は、減収と経費増により▲90,381千円とマイナス。
- 一般会計繰入57,113千円、基金繰入23,000千円により、80,133千円の財政支出。
  ＜建設費を含む財政支出累計2,322,813千円＞

【2008年（平成20年度）】温泉事業運営にかかる財政支出累計502,092千円

- 入館者数は前年度比＋18,699人の242,140人（入場料の改定)。
- 温泉事業収入は110,207千円と、入場料の引き下げやテナントロイヤリティ・賃料の減少を主因に前年度比▲10,219千円の減収となった（物品売上代等を含む客単価は前年度比▲84円の455円)。
- 温泉事業支出は335,740千円と、リニューアル工事費用を主因に前年度比＋124,933千円の経費増となった。
- 温泉事業収支は、減収と経費増により▲225,533千円とマイナス。
- 一般会計繰入148,999千円、基金繰入60,000千円により、208,999千円の財政支出。
  ＜建設費を含む財政支出累計2,531,812千円＞

【2009年（平成21年度）】温泉事業運営にかかる財政支出累計557,083千円

- 入館者数は前年度比＋7,828人の249,968人。
- 温泉事業収入は118,664千円と、入館者数の増加を主因に前年度比＋249,968千円の減収となった（物品売上代等を含む客単価は前年度比＋20円の475円)。
- 温泉事業支出は183,731千円と、前年度のリニューアル工事費用の反動減、電気料などの光熱水費や施設管理運営委託料の削減を主因に前年度比▲152,009千円の経費削減となった。
- 温泉事業収支は、経費削減が進むも収入でカバーできず▲65,068千円とマイナス。
- 一般会計繰入54,991千円の財政支出。
  ＜建設費を含む財政支出累計2,586,803千円＞

【2010年（平成22年度）】温泉事業運営にかかる財政支出累計615,124千円

・ 入館者数は前年度比▲1,988人の247,980人。
・ 温泉事業収入は117,163千円と、入館者数の減少を主因に前年度比▲1,500千円の減収となった（物品売上代等を含む客単価は前年度比▲2円の472円）。
・ 温泉事業支出は185,403千円と、修繕費や電気料などの光熱水費の増加を主因に前年度比＋1,671千円の経費増となった。
・ 温泉事業収支は、減収と経費増により▲68,240千円のマイナス。
・ 一般会計繰入58,041千円の財政支出。
　＜建設費を含む財政支出累計2,644,844千円＞

【2011年（平成23年度）】温泉事業運営にかかる財政支出累計680,687千円

・ 入館者数は238,091人。
・ 温泉事業収入は、施設利用料金収入105,786千円・レストランや物販などのその他事業収入113,997千円などにより220,898千円となった（物品売上代等を含む客単価928円）。
・ 温泉事業支出は、人件費やその他事業支出などにより289,352千円となった。
・ 温泉事業収支は、▲68,454千円のマイナス。
・ 指定管理者収支は▲2,891千円のマイナス。
・ 財政支出は65,563千円となった。
　＜建設費を含む財政支出累計2,710,407千円＞

【2012年（平成24年度）】温泉事業運営にかかる財政支出累計754,513千円

・ 入館者数は前年度比▲9,811人の228,280人。
・ 温泉事業収入は205,902千円と、入館者数の減少を主因に前年度比▲14,997千円の減収となった（物品売上代等を含む客単価は前年度比▲26円の902円）。
・ 温泉事業支出は285,655千円と、人件費や修繕費の削減などにより前年度比▲3,697千円の経費削減となった。
・ 温泉事業収支は、▲79,753千円のマイナス。
・ 指定管理者収支は▲5,927千円のマイナス。
・ 財政支出は73,826千円となった。
　＜建設費を含む財政支出累計2,784,233千円＞

【2013年（平成25年度）】温泉事業運営にかかる財政支出累計845,888千円

- 入館者数は前年度比▲28,665人の199,615人。
- 温泉事業収入は182,752千円と、入館者数の減少を主因に前年度比▲23,149千円の減収となった（物品売上代等を含む客単価は前年度比+14円の916円）。
- 温泉事業支出は293,408千円と、修繕費の増加などにより前年度比＋7,753千円の経費増加となった。
- 温泉事業収支は、▲110,656千円のマイナス。
- 指定管理者収支は▲19,281千円のマイナス。
- 財政支出は91,375千円となった。

＜建設費を含む財政支出累計2,875,608千円＞

【2014年（平成26年度）】温泉事業運営にかかる財政支出累計936,251千円

- 入館者数は前年度比＋10,814人の210,429人。
- 温泉事業収入は193,967千円と、入館者数の増加を主因に前年度比＋11,214千円の増収となった（物品売上代等を含む客単価は前年度比+6円の922円）。
- 温泉事業支出は295,148千円と、借上料や入湯税の増加などにより前年度比＋1,740千円の経費増となった。
- 温泉事業収支は、▲101,181千円のマイナス。
- 指定管理者収支は▲10,818千円のマイナス。
- 財政支出は90,363千円となった。

＜建設費を含む財政支出累計2,965,971千円＞

【2015年（平成27年度）】温泉事業運営にかかる財政支出累計1,040,116千円

- 入館者数は前年度比▲9,672人の200,757人。
- 温泉事業収入は162,460千円と、入館者数の減少を主因に前年度比▲31,507千円の減収となった（物品売上代等を含む客単価は前年度比▲113円の809円）。
- 温泉事業支出は264,000千円と、借上料や入湯税の減少などにより前年度比▲31,148千円の経費削減となった。
- 温泉事業収支は、▲101,540千円のマイナス。
- 指定管理者収支は＋2,325千円とプラス。
- 財政支出は103,865千円となった。

＜建設費を含む財政支出累計3,069,836千円＞

【2016年（平成28年度）】温泉事業運営にかかる財政支出累計1,149,755千円

- 入館者数は前年度比▲19,584人の181,173人（11月は1カ月休業）。
- 温泉事業収入は138,199千円と、入館者数の減少を主因に前年度比▲24,261千円の減収となった（物品売上代等を含む客単価は前年度比▲46円の763円）。
- 温泉事業支出は246,223千円と、借上料やその他業務委託費の減少などにより前年度比▲17,776千円の経費削減となった。
- 温泉事業収支は、▲108,024千円のマイナス。
- 指定管理者収支は＋1,615千円とプラス。
- 財政支出は109,639千円となった。
  ＜建設費を含む財政支出累計3,179,475千円＞

【2017年（平成29年度）】温泉事業運営にかかる財政支出累計1,310,069千円

- 入館者数は前年度比▲12,270人の168,903人。
- 温泉事業収入は124,845千円と、入館者数の減少を主因に前年度比▲13,354千円の減収となった（物品売上代等を含む客単価は前年度比▲24円の739円）。
- 温泉事業支出は299,925千円と、修繕費や清掃業務、その他業務委託費の増加などにより前年度比＋53,702千円の経費増となった。
- 温泉事業収支は、▲175,080千円のマイナス。
- 指定管理者収支は▲14,766千円とマイナスに転じた。
- 財政支出は160,314千円となった。
  ＜建設費を含む財政支出累計3,339,789千円＞

【2018年（平成30年度）】温泉事業運営にかかる財政支出累計1,398,044千円

- 入館者数は前年度比▲2,440人の166,463人。
- 温泉事業収入は126,796千円と、自主事業収入の増加を主因に前年度比＋1,952千円の増収となった（物品売上代等を含む客単価は前年度比＋23円の762円）。
- 温泉事業支出は225,135千円と、修繕費の減少などにより前年度比▲74,790千円の経費削減となった。
- 温泉事業収支は、▲98,339千円のマイナス。
- 指定管理者収支は▲10,364千円とマイナス。
- 財政支出は87,975千円となった。
  ＜建設費を含む財政支出累計3,427,764千円＞

大東温泉シートピア　収支状況 H10-16

			平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
			1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度
		歳入合計	**244,001**	**211,693**	**212,662**	**190,960**	**198,048**	**203,665**	**199,841**
事業収入	1	入場料	135,737	176,661	131,539	146,050	150,635	152,232	148,535
	2	使用料	12,803	19,305	11,364	17,821	18,670	18,657	18,174
	3	ロイヤリティ＋テナント賃料	10,036	14,889	7,544	13,231	13,689	13,630	13,342
	4	光熱水費等使用料	1,220	1,908	1,743	1,747	1,794	1,759	1,697
	5	貸出物品使用料	1,547	1,503	876	848	741	886	598
	6	健康機器使用料		1,005	1,180	1,461	1,562	1,602	1,699
	7	物品販売使用料			21	26	27	41	15
	8	エステティック使用料				509	857	739	823
	9	物品売上代	1,628	1,927	1,459	1,857	1,801	1,842	1,534
	10	その他・雑入	498	15		56		198	331
	11	バス使用負担金			123	128	129	159	154
	12	交付金・給付金	62,028	1,784	1,789	1,654	1,306	1,317	1,080
	13	新世紀飛躍のまちづくり事業費交付金（県）	61,200						
	14	原子力立地給付金（国）	828	1,784	1,789	1,654	1,306	1,317	1,080
	15	基金利子			51	59	36	18	10
	16	繰入金	30,177	0	26,000	0	0	3,684	0
	17	一般会計	30,177						
	18	基金			26,000			3,684	
	19	前年度繰越金	1,130	12,000	40,336	23,336	25,471	25,556	30,024
	20	旧大東町歳計剰余金							
		歳出合計	**122,607**	**180,453**	**198,250**	**174,412**	**181,415**	**182,563**	**174,168**
事業支出	21	人件費	0	16,746	10,525	0	0	0	0
	22	給料		8,504	4,783				
	23	職員手当等		6,757	4,858				
	24	共済組合負担金		1,485	885				
	25	旅費		2	7	2	2		
	26	消耗品費	1,388	1,804	837	1,358	1,024	930	752
	27	印刷製本費		315	221	368	347	559	
	28	修繕費（工事請負費含む）		9,140	5,550	4,388	2,925	16,323	5,402
	29	電気料		21,524	21,614	19,954	18,730	18,063	15,428
	30	水道料		16,525	10,689	9,975	9,120	9,627	8,543
	31	燃料費		5,654	6,080	6,472	6,458	6,504	6,401
	32	通信運搬費		255	260		20		
	33	建物共済保険料	255	242	242	229	229	229	218
	34	温泉利用許可申請手数料							
	35	委託料	78,365	91,403	96,560	93,512	99,437	103,860	107,239
	36	OA関係（電算）委託料		203	220	173	126	473	538
	37	温泉水中ポンプ保守点検委託料		2,247					
	38	商標登記委託料		124					
	39	水道検査委託料							
	40	公用車運行整備管理委託料							
	41	温泉メタン濃度測定委託料							
	42	施設管理運営委託料	78,365	88,830	96,341	93,339	99,312	103,387	106,701
	43	設計監理委託料							
	44	借地料	5,407	9,096	8,923	8,923	8,923	8,923	8,923
	45	借上料	962	1,028	493	361	326	351	175
	46	備品購入費		420	62	128	1,512	90	493
	47	入湯税							
	※	サービス券補助金			8,782	14,286	20,756	22,164	22,995
	48	基金積立金		2,500	32,388	28,743	32,362	9,875	13,365
	49	一般会計繰出金		3,800	3,800			7,229	7,229
	50	旧大東町事業費							
	51	償還元金	23,670						
	52	償還利子	12,562						
	A	**温泉事業収入**	**150,665**	**197,908**	**144,363**	**165,783**	**171,107**	**172,929**	**168,574**
		入館者数　人	164,354	325,615	255,709	234,436	241,915	247,284	247,847
		客単価　円	917	608	530	646	622	610	587
	B	**温泉事業支出**	**86,376**	**174,153**	**170,844**	**159,954**	**169,809**	**187,623**	**176,569**
	C	**温泉事業支出（修繕費、設計監理委託料除き）**	**86,376**	**165,013**	**165,294**	**155,566**	**166,884**	**171,300**	**171,167**
	D	**温泉事業収支**　A-B	**64,290**	**23,755**	**▲ 26,482**	**5,829**	**1,298**	**▲ 14,694**	**▲ 7,995**
	E	**温泉事業ランニング収支**　A-C	**64,290**	**32,895**	**▲ 20,932**	**10,217**	**4,223**	**1,629**	**▲ 2,593**
	F	**財政支出**　16+※	**30,177**	**0**	**34,782**	**14,286**	**20,756**	**25,848**	**22,995**
		累計財政支出	**30,177**	**30,177**	**64,959**	**79,245**	**100,001**	**125,849**	**148,844**
		建設費含む累計財政支出	2,059,897	2,059,897	2,094,679	2,108,965	2,129,721	2,155,569	2,178,564

大東温泉シートピア　収支状況 H17-22

（単位：千円）

			平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
			2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
		歳入合計	**201,751**	**175,539**	**202,254**	**320,797**	**174,965**	**176,547**
事業収入	1	入場料	123,013	113,196	108,374	102,708	110,783	109,250
	2	使用料	17,003	16,294	10,149	5,803	6,230	6,551
	3	ロイヤリティ＋テナント賃料	11,291	10,757	5,227	1,200	1,200	1,200
	4	光熱水費等使用料	1,614	1,677	972	539	572	722
	5	貸出物品使用料	542	456	403	540	576	689
	6	健康機器使用料	2,491	2,436	2,179	1,958	1,784	1,467
	7	物品販売使用料	13					
	8	エステティック使用料	1,052	968	1,367	1,566	2,098	2,473
	9	物品売上代	1,404	1,145	1,218	1,340	1,309	1,353
	10	その他・雑入		178	685	356	342	9
	11	バス使用負担金	159	166	181	196	254	250
	12	交付金・給付金	1,119	1,102	1,164	1,115	1,032	1,086
	13	新世紀飛躍のまちづくり事業費交付金（県）						
	14	原子力立地給付金（国）	1,119	1,102	1,164	1,115	1,032	1,086
	15	基金利子	21	99	370	279	24	7
	16	繰入金	25,677	38,459	80,113	208,999	54,991	58,041
	17	一般会計	12,027	32,689	57,113	148,999	54,991	58,041
	18	基金	13,650	5,770	23,000	60,000		
	19	前年度繰越金		4,901				
	20	旧大東町歳計剰余金	33,355					
		歳出合計	**204,516**	**184,462**	**211,177**	**336,019**	**183,888**	**185,470**
事業支出	21	人件費	0	0	0	0	0	0
	22	給料						
	23	職員手当等						
	24	共済組合負担金						
	25	旅費						
	26	消耗品費	779	931		1,047	819	587
	27	印刷製本費	483	307	42			
	28	修繕費（工事請負費含む）	4,972	5,769	26,910	135,155	1,677	4,041
	29	電気料	16,717	16,450	18,570	19,264	17,879	19,522
	30	水道料	8,642	9,840	9,877	12,301	11,521	12,238
	31	燃料費	9,677	12,304	14,027	14,366	10,354	11,588
	32	通信運搬費	1,648	3,730			30	
	33	建物共済保険料						
	34	温泉利用許可申請手数料	35			35	141	
	35	委託料	104,200	107,969	114,390	120,306	110,146	106,164
	36	OA関係（電算）委託料						
	37	温泉水中ポンプ保守点検委託料			945			
	38	商標登記委託料						
	39	水道検査委託料		82				
	40	公用車運行整備管理委託料			3,919	3,919	3,990	3,925
	41	温泉メタン濃度測定委託料				16		
	42	施設管理運営委託料	104,200	107,887	109,526	110,071	106,156	102,239
	43	設計監理委託料				6,300		
	44	借地料	8,923	8,923	8,923	8,923	8,923	8,923
	45	借上料	203	165	136	181	205	186
	46	備品購入費	13,983	600	770	3,747		
	47	入湯税	16,278	17,374	17,161	20,414	22,036	22,154
	※	サービス券補助金						
	48	基金積立金	21	99	370	279	24	7
	49	一般会計繰出金	7,229					
	50	旧大東町事業費	10,726					
	51	償還元金						
	52	償還利子					132	61
	A	**温泉事業収入**	**141,420**	**130,812**	**120,426**	**110,207**	**118,664**	**117,163**
		入館者数　人	235,281	226,655	223,441	242,140	249,968	247,980
		客単価　円	601	577	539	455	475	472
	B	**温泉事業支出**	**186,539**	**184,362**	**210,807**	**335,740**	**183,731**	**185,403**
	C	**温泉事業支出（修繕費、設計監理委託料除き）**	**181,568**	**178,593**	**183,897**	**194,285**	**182,054**	**181,362**
	D	**温泉事業収支　A-B**	**▲ 45,119**	**▲ 53,550**	**▲ 90,381**	**▲ 225,533**	**▲ 65,068**	**▲ 68,240**
	E	**温泉事業ランニング収支　A-C**	**▲ 40,147**	**▲ 47,781**	**▲ 63,471**	**▲ 84,078**	**▲ 63,390**	**▲ 64,199**
	F	**財政支出　16+※**	**25,677**	**38,459**	**80,113**	**208,999**	**54,991**	**58,041**
		累計財政支出	**174,521**	**212,980**	**293,093**	**502,092**	**557,083**	**615,124**
		建設費含む累計財政支出	2,204,241	2,242,700	2,322,813	2,531,812	2,586,803	2,644,844

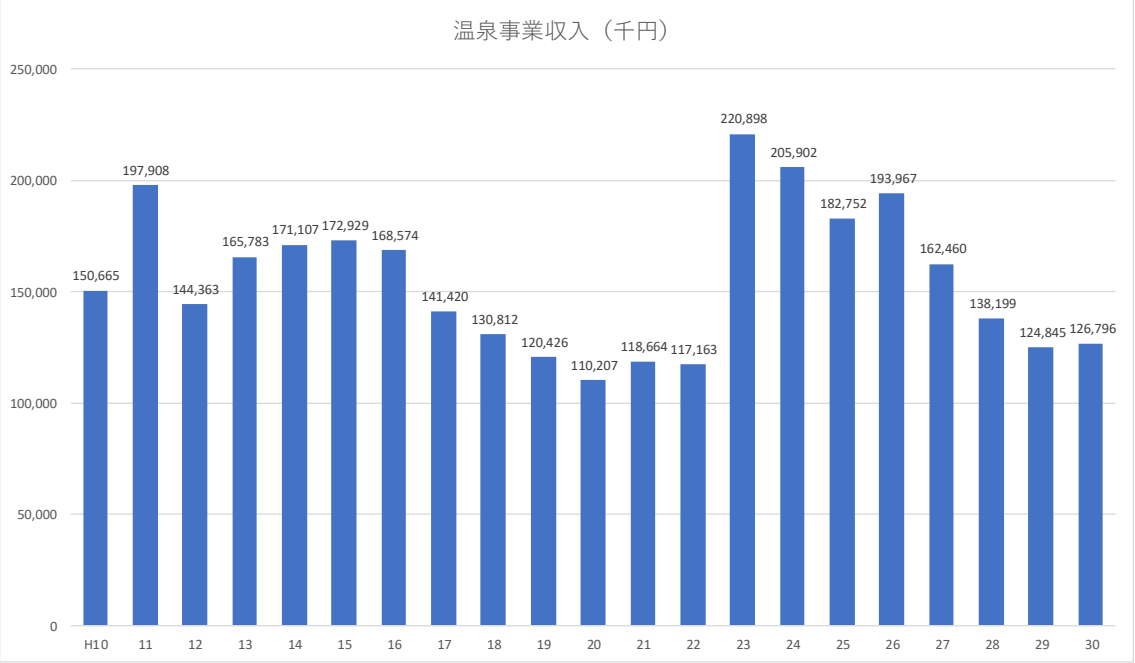
	大東温泉シートピア　収支状況 H23-27							
				公益財団法人掛川市生涯学習振興公社				
				平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
				2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
X	**収入合計**			**220,898**	**205,902**	**182,752**	**193,967**	**162,460**
1	施設利用料金収入			105,786	101,231	91,378	97,502	75,707
2	自主事業収入			1,115	960	476	475	531
3	その他事業収入			113,997	103,711	90,899	95,990	86,222
Y	**支出合計**			**278,929**	**269,635**	**262,648**	**268,185**	**230,053**
4	人件費			53,131	50,305	57,541	52,172	48,040
5	印刷費			217		39		76
6	通信費			564	542	672	659	678
7	旅費、図書費			42	8	45	40	34
8	借上料			8,595	9,093	8,778	9,419	8,697
9	保険料、消費税（租税公課）等			26,532	25,053	20,869	24,269	11,242
10	その他（支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費）			5,158	7,521	5,267	5,482	3,938
11	管理委託費（外注費）			18,133	21,838	20,426	19,931	18,848
12	清掃業務			3,611	3,611	3,611	3,024	3,024
13	防犯警備業務			449	449	449	461	461
14	消防放送設備点検			370	370	370	380	380
15	合併処理槽維持管理			2,696	2,696	2,696	2,773	2,773
16	ポンプ、受水槽点検			935	935	935	961	961
17	源泉ポンプ保守点検			176	176	176	181	181
18	その他業務委託			9,897	13,603	12,191	12,150	11,067
19	修繕費			6,915	4,109	5,290	5,465	5,300
20	光熱水費			41,729	46,026	47,808	48,547	40,456
21	燃料費			380	381	151	171	241
22	施設消耗品			7,458	4,713	5,089	5,341	5,138
23	自主事業支出			1,070	858	481	472	484
24	その他事業支出			109,003	99,188	90,192	96,217	86,880
25	指定管理料			55,140	57,806	60,615	63,400	69,918
26	借地料			8,923	13,436	12,760	12,215	11,770
27	修繕費（市負担分）			1,500	2,584	18,000	14,748	22,177
A	**温泉事業収入**			**220,898**	**205,902**	**182,752**	**193,967**	**162,460**
	入館者数	人		238,091	228,280	199,615	210,429	200,757
	単価	円		928	902	916	922	809
B	**温泉事業支出**			**289,352**	**285,655**	**293,408**	**295,148**	**264,000**
C	**温泉事業支出（修繕費、設計監理委託料除き）**			**280,937**	**278,962**	**270,118**	**274,935**	**236,523**
D	**温泉事業収支**		**A-B**	**▲ 68,454**	**▲ 79,753**	**▲ 110,656**	**▲ 101,181**	**▲ 101,540**
E	**温泉事業ランニング収支**		**A-C**	**▲ 60,038**	**▲ 73,060**	**▲ 87,366**	**▲ 80,968**	**▲ 74,062**
	指定管理者収支		**X － Y +25**	**▲ 2,891**	**▲ 5,927**	**▲ 19,281**	**▲ 10,818**	**2,325**
F	**財政支出**		**25+26+27**	**65,563**	**73,826**	**91,375**	**90,363**	**103,865**
	累計財政支出			**680,687**	**754,513**	**845,888**	**936,251**	**1,040,116**
	建設費含む累計財政支出			2,710,407	2,784,233	2,875,608	2,965,971	3,069,836

	大東温泉シートピア　収支状況 H28-30					
				株式会社ユアーズ静岡		
						（単位：千円）
				平成28年度	平成29年度	平成30年度
				2016年度	2017年度	2018年度
X	**収入合計**			**138,199**	**124,845**	**126,796**
1	施設利用料金収入			77,958	74,128	73,232
2	自主事業収入			2,734	4,319	7,261
3	その他事業収入			57,507	46,398	46,303
Y	**支出合計**			**167,683**	**170,661**	**165,252**
4	人件費			45,151	47,250	45,186
5	印刷費					
6	通信費			384	504	4,801
7	旅費、図書費					
8	借上料			5,451	536	
9	保険料、消費税（租税公課）等			16,768	17,046	17,891
10	その他（支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費）			10,727	5,333	996
11	管理委託費（外注費）			12,349	17,828	17,492
12	清掃業務			3,888	6,480	
13	防犯警備業務			421	421	
14	消防放送設備点検			306	430	
15	合併処理槽維持管理			2,730	2,730	
16	ポンプ、受水槽点検			961	961	
17	源泉ポンプ保守点検			184	184	
18	その他業務委託			3,859	6,622	
19	修繕費			3,663	6,680	859
20	光熱水費			36,988	44,138	50,399
21	燃料費			154	123	203
22	施設消耗品			4,489	4,332	4,128
23	自主事業支出					
24	その他事業支出			31,561	26,893	23,296
25	指定管理料			31,099	31,050	28,092
26	借地料			11,540	11,371	11,276
27	修繕費（市負担分）			67,000	117,893	48,607
A	**温泉事業収入**			**138,199**	**124,845**	**126,796**
	入館者数	人		181,173	168,903	166,463
	単価	円		763	739	762
B	**温泉事業支出**			**246,223**	**299,925**	**225,135**
C	**温泉事業支出（修繕費、設計監理委託料除き）**			**175,561**	**175,352**	**175,669**
D	**温泉事業収支**		A-B	**▲ 108,024**	**▲ 175,080**	**▲ 98,339**
E	**温泉事業ランニング収支**		A-C	**▲ 37,362**	**▲ 50,507**	**▲ 48,873**
	指定管理者収支		X － Y +25	**1,615**	**▲ 14,766**	**▲ 10,364**
F	**財政支出**		25+26+27	**109,639**	**160,314**	**87,975**
	累計財政支出			**1,149,755**	**1,310,069**	**1,398,044**
	建設費含む累計財政支出			3,179,475	3,339,789	3,427,764

４．掛川市健康ふれあい館の収支推移

＜温泉事業収入＞

入場料、使用料（テナント賃料）、物品売上代、自主事業収入、その他事業収入を含む「温泉事業収入」は、平成16年度まではおおむね１億6,000万円を上回って推移していたが、平成17年度から低下傾向に入り、平成20年度は入場料の引き下げから平成22年度まで１億1,000万円台に低下。平成23年度から指定管理者による自主事業収入などが加算され、２億円近辺で推移していたが、平成27年度から再び低下局面に入り、平成29年度は１億2,485万円、30年度は１億2,680万円まで落ち込んでいる。

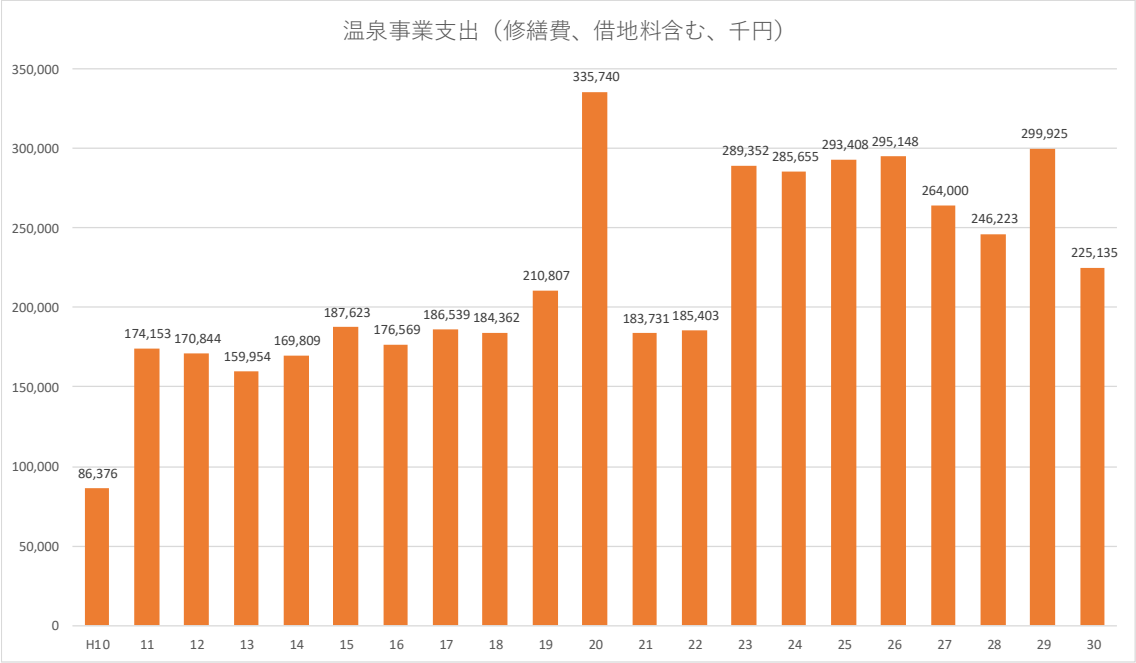


＜温泉事業支出（修繕費、借地料を含む）＞

委託料、電気料、水道料、燃料費など「温泉事業支出」は、平成11年度から18年度までは１億9,000万円を下回る水準で推移。平成20年度は１億3,516万円の大規模修繕工事を実施したため、20年間で最多の合計３億円以上の支出となった。

平成23年度以降については、修繕費の増加に加え、指定管理者の自主事業にかかる支出が上乗せされ、２億円を大きく上回る水準で推移している。

修繕費は温泉事業支出に占めるシェアが大きく、かつ年度によりブレが大きいため、事業収益を左右する要因となっている。

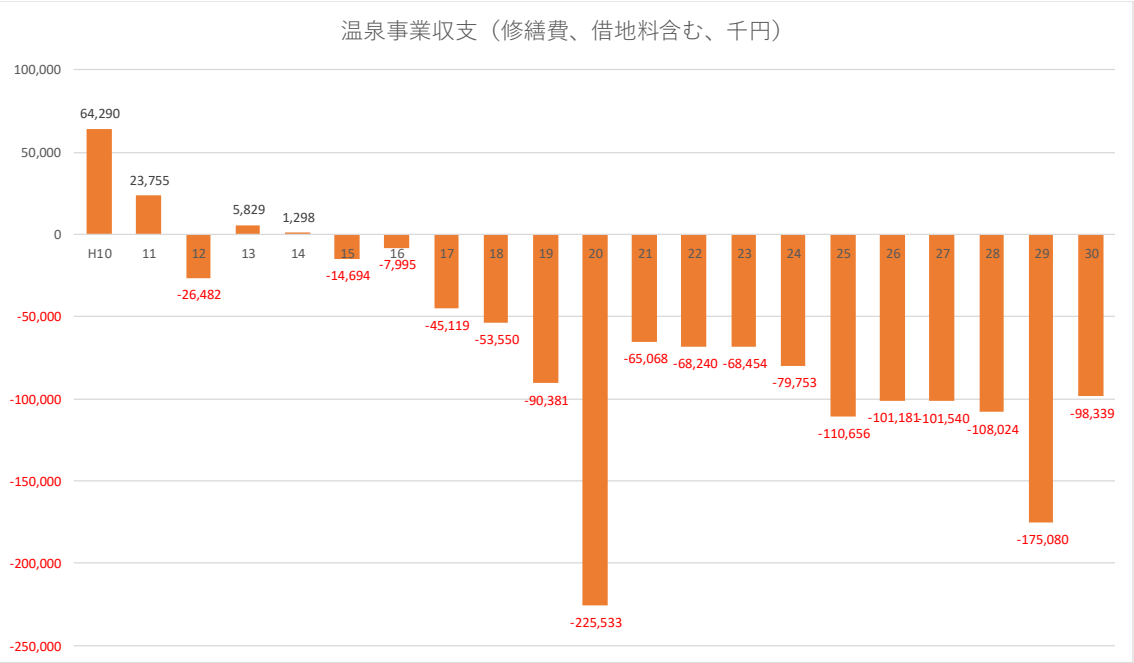


＜温泉事業収支（修繕費、借地料を含む）＞

温泉事業収入から温泉事業支出を差し引いた「温泉事業収支」について、初年度を除いた平成11年度から30年度の20年間で、平成12年度と、平成15～30年度までの計17年間でマイナスを計上している。

入場料の引き下げと大規模修繕を実施した平成20年度が▲２億2,553万円と最大のマイナスを記録し、平成29年度も２億円以上の修繕を実施したため、大幅にマイナス、平成25年度以降は29年度を除き、おおむね１億円近くのマイナスを計上している。

平成17年度から30年度までの14年間平均では▲9,935万円と、年間１億円近い赤字を計上している。

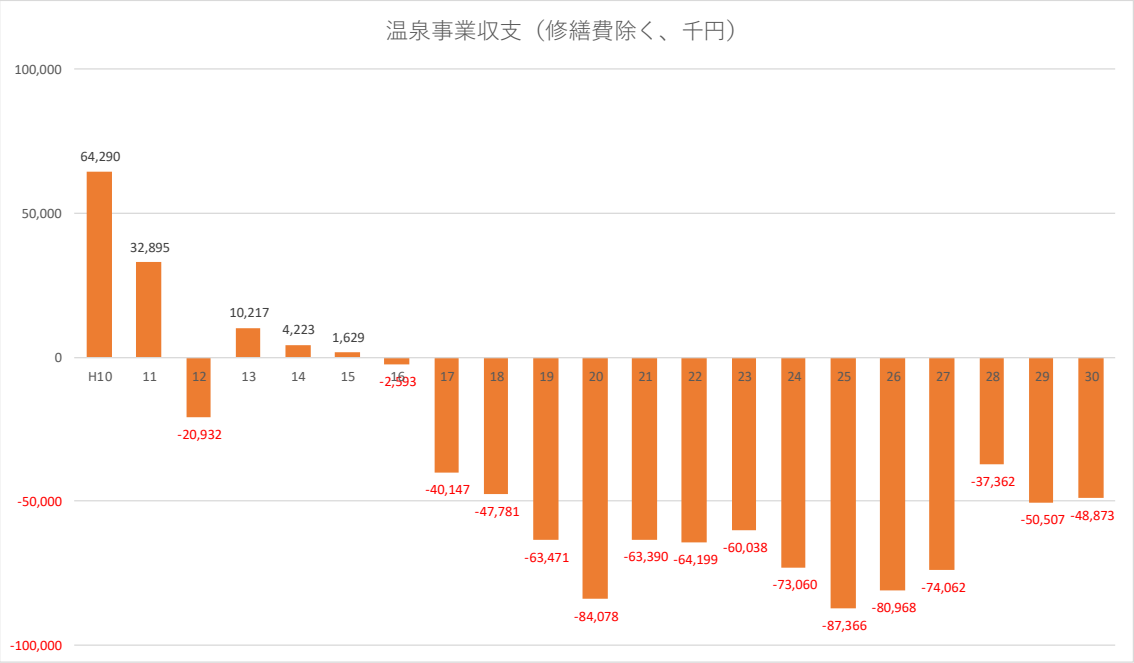


＜温泉事業ランニング収支（修繕費を除く）＞

各年度の変動が大きい修繕費を除く「温泉事業ランニング収支」についても、平成17年度以降、おおむね4,000万円から8,000万円台後半のマイナスを計上しており、温泉事業運営単体で大きな赤字体質となっている。

平成17年度から14年間の平均収支額は▲6,252万円のマイナスであるが、平成17年度以降、年間で市税「入湯税」を温泉事業支出として計上し掛川市の税収としているため、各年度とも収支は概算1,750万円程度の実質プラスと試算される。その結果、各年度平均のランニング収支は▲4,500万円程度と考えられる。

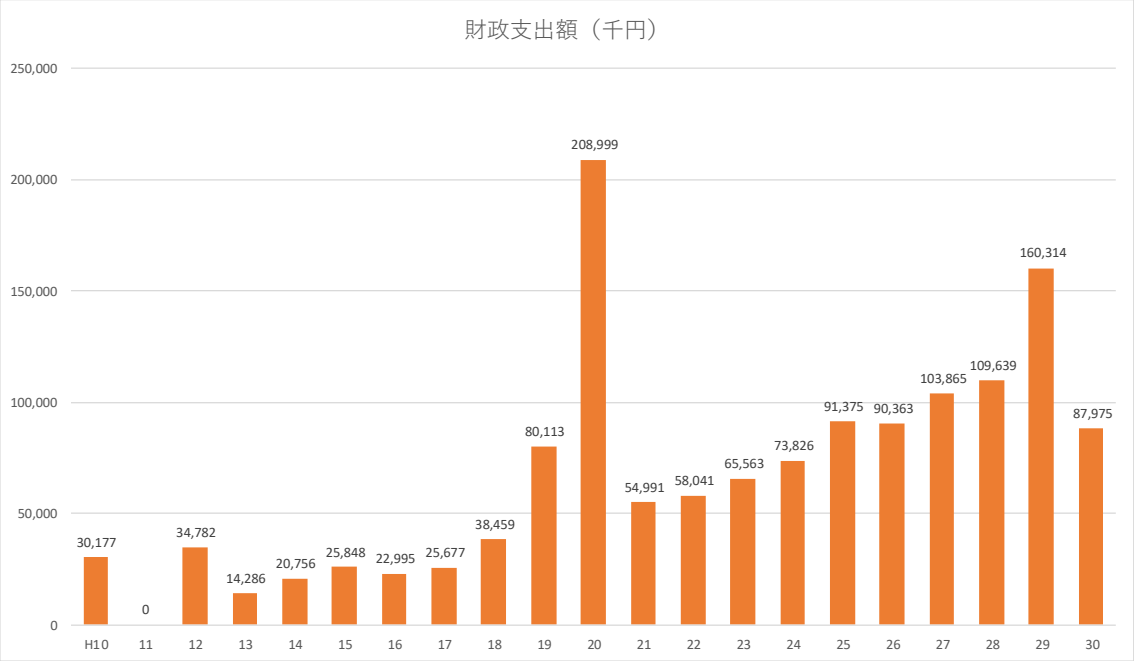
赤字体質の中で、水道光熱費など事業運営に欠かせない変動運転コスト以外としては、「借地料」の負担が大きい。平成10年度以降累計２億595万円を支出しており、平成30年度は1,128万円を支払っている。



＜財政支出＞

指定管理料、借地料、修繕費（市負担分）については、一般会計等からの「財政支出」であり、温泉事業の赤字を補填している。温泉事業収入の低下や修繕費の計上により平成18年度から増加傾向が顕著であり、大規模修繕実施後の平成21年度からは右肩上がりで増加している。

平成11年度から30年度までの21年間の累計では13億9,804万円に上っており、年度平均は6,657万円、平成21年度からの10年平均では8,960万円、平成26年度からの５年平均では１億1,043億円と増加スピードが加速している。



５．掛川市健康ふれあい館の設備の状況～修繕費の推移

＜主要設備の耐用年数＞

○減価償却資産の耐用年数

種類	構造または用途	細目	耐用年数
建物	鉄骨鉄筋コンクリート造又は鉄筋コンクリート造のもの	事務所用又は美術館用のもの及び下記以外のもの	50
		飲食店用、貸席用、劇場用、演奏場用、映画館用又は舞踏場用のもの	41
		店舗用のもの	39
		公衆浴場用のもの	31
建物附属設備	電気設備（照明設備を含む。）		15
	給排水又は衛生設備及びガス設備		15
	冷房、暖房、通風又はボイラー設備		15
	消火、排煙又は災害報知設備及び格納式避難設備		8

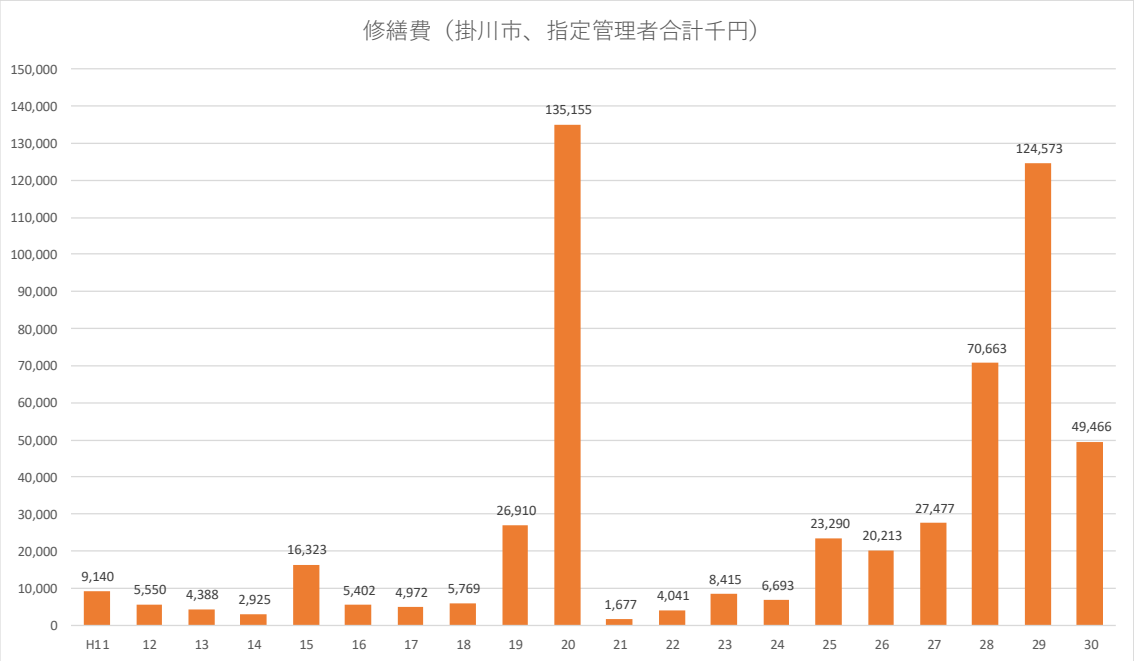
掛川市健康ふれあい館の主要設備の耐用年数は上記のとおりであり、平成28年度 観光施設整備管理事業「掛川市健康ふれあい館改修計画基本設計」において、適切に管理されている。

＜主要設備の修理履歴＞

番号	実施年度	工事・修繕内容	金額(円)
1	H16	ESP水中ポンプシステム修理工事	4,200,000
2	H18	昇温装置冷媒回路部品他部品交換工事	1,774,500
3	H19	昇温槽パネル交換工事	1,491,000
4		空調設備更新工事	21,202,650
5	H20	浴室洗い場シャワー増設工事	1,719,900
6		ボイラー更新工事	16,590,000
7		休憩室増築工事	35,839,656
8		渡り廊下工事	2,886,219
9		既存建物家族室他改修工事	2,538,480
10		既存建物トイレ改修工事	3,198,789
11		温泉館床改修工事	1,909,338
12		空調設備改修工事	15,255,684
13		ろ過装置改修工事	4,274,610
14		水中ポンプ補修工事	4,950,200
15		外壁塗装工事	3,151,600
16		フェンス設置工事	1,563,600
17		駐車場防犯カメラ設置工事	1,250,300
18		電話システム入れ替え工事	1,801,400
19	H22	バッキ槽配管工事	1,295,000
20		寝湯階段撤去工事	1,400,000
21	H25	源泉ポンプ取替及びインバーター修繕	11,235,000
22	H26	昇温装置制御盤取替工事	8,100,000
23	H27	自家用発電機更新工事	7,236,000
24		浴室天井改修工事	9,450,000
25		給排気ファン改修工事	1,069,200
26	H28	温泉ろ過装置改修工事	1,296,000
27		洋風風呂洗い場改修工事	1,566,000
28		屋外キュービクル・屋外外灯照明器具改修工事	43,791,840
29	H29	ESP水中ポンプ分解点検整備	1,999,000
30		モノクロラミン添加装置及び付帯設備	7,776,000
31		ESP水中ポンプ取替修繕工事	1,200,000
32		陸屋根防水工事	23,038,720
33		昇温槽更新工事	53,784,000
34		厨房不良箇所修繕工事	15,228,000

＜修繕費の推移（実績）＞

修繕費（掛川市負担分、指定管理者負担分合算）の実績をみると、平成20年度に１億3,152万円、平成29年度に１億2,457万円の大規模修繕を実施しており、20年間合計で５億5,304万円を修繕費として支出している。20年間の年度平均は2,765万円、平成21年度から10年間の年度平均は3,365万円、平成26年度から５年間の年度平均は5,848万円と近年増加傾向にあり、開館20年を経て修理必要箇所が増えてきている状況がうかがわれる。



＜指定管理者の支出する修繕費＞

平成23年度以降の指定管理者が支出した修繕費（１件20万円未満）についてはおおむね年間300万円から500万円が支出されているが、平成30年度は86万円と低額であった。

	修繕費（千円）
H23	6,915
24	4,109
25	5,290
26	5,465
27	5,300
28	3,663
29	6,680
30	859

＜修繕費の推移（計画）＞

平成28年度 観光施設整備管理事業「掛川市健康ふれあい館改修計画基本設計」において、令和１年度（2019）～27年度（2045）までの改修予測費が示された。年間１億円以上の回収が予測されているのは、令和３年度（３億5,946万円）、14年度（１億1,585万円）、23年度（１億7,336億円）で、令和１年度から10年度までの累計は４億837万円（年度平均4,084万円）、20年度までの累計は６億4,994万円（年度平均3,250万円）、27年度までの累計は８億5,238万円（年度平均3,157万円）となっている。ただし、予測期間27年のうち半数以上の15年度分で改修費が０と予測されており、実際には予期せぬ修繕や塩害による劣化などが生じるため、改修費は予測よりも嵩んでいくとみられる。

年度	修繕費	R１～累計	R1～平均	H11～累計	H11～平均
R１	0	0	0	553,044	26,335
2	36,626	36,626	18,313	589,670	26,803
3	359,457	396,084	132,028	949,127	41,266
4	0	396,084	99,021	949,127	39,547
5	0	396,084	79,217	949,127	37,965
6	0	396,084	66,014	949,127	36,505
7	0	396,084	56,583	949,127	35,153
8	594	396,678	49,585	949,722	33,919
9	0	396,678	44,075	949,722	32,749
10	11,689	408,367	40,837	961,411	32,047
11	28,671	437,038	39,731	990,082	31,938
12	0	437,038	36,420	990,082	30,940
13	1,686	438,724	33,748	991,768	30,054
14	115,847	554,570	39,612	1,107,614	32,577
15	8,377	562,947	37,530	1,115,991	31,885
16	0	562,947	35,184	1,115,991	31,000
17	0	562,947	33,115	1,115,991	30,162
18	86,996	649,943	36,108	1,202,987	31,658
19	0	649,943	34,208	1,202,987	30,846
20	0	649,943	32,497	1,202,987	30,075
R21	0	649,943	30,950	1,202,987	29,341
22	22,878	672,820	30,583	1,225,864	29,187
23	173,363	846,184	36,791	1,399,228	32,540
24	0	846,184	35,258	1,399,228	31,801
25	0	846,184	33,847	1,399,228	31,094
26	6,196	852,380	32,784	1,405,423	30,553
27	0	852,380	31,570	1,405,423	29,903

６． 掛川市健康ふれあい館の事業運営実態

① 掛川市健康ふれあい館の運営実態

○入館者数の減少が顕著

平成10年（1998）の開館以来、平成27年度（2015）までは、平成25年度を除き入館者数は20万人以上を確保していたが、平成28年度は18万1,173人、29年度16万8,903人、30年度16万5,906人と、近年は減少が加速しており、収入減少の大きな要因となっている。

○施設利用料は開業直後の５割の水準

平成16年度（2004）までの大東町会計では、おおむね年間１億5,000万円を上回って推移。平成17年に掛川市に合併以降、平成24年度（2012）までは１億円程度で推移していたが、平成25年度に１億円を下回り、平成27年度以降の４年間は7,000万円台と、平成15年度の５割に満たない水準に落ち込んでいる。

○利用者１人当たりの単価は平成20年度の利用料引下げ以降低迷

平成19年度（2007）までは500円以上で推移していたが、平成20年度の施設利用料引き下げ以降はおおむね400円台前半で推移しており、温泉事業のランニングコストをまかなえていない。

○温泉事業収入は平成20年度以降、１億円台前半で推移

入場料、使用料（テナント賃料）、物品売上代、自主事業収入、その他事業収入を含む「温泉事業収入」は、平成16年度まではおおむね１億6,000万円を上回って推移していたが、平成17年度から低下傾向に入り、平成20年度は入場料の引き下げから平成22年度まで１億1,000万円台に低下。平成29年度は１億2,485万円、30年度は１億2,680万円まで落ち込んでいる。

○温泉事業支出は平成23年度以降２億円を大きく上回る

委託料、電気料、水道料など「温泉事業支出」は、平成11年度から18年度までは１億9,000万円を下回る水準で推移。平成20年度は１億3,516万円の大規模修繕工事を実施したため、20年間で最多の合計３億円以上を支出。平成23年度以降については、修繕費の増加に加え、指定管理者の自主事業にかかる支出が上乗せされ、２億円を大きく上回る水準で推移している。温泉事業収入から温泉事業支出を差し引いた「温泉事業収支」について、初年度を除いた平成11年度から30年度の20年間で、平成12年度と、平成15～30年度までの計17年間でマイナスを計上している。

○財政支出は直近５年度平均で１億円超

指定管理料、借地料、修繕費（市負担分）については、一般会計等からの「財政支出」であり、温泉事業の赤字を補填している。温泉事業収入の低下や修繕費の計上により平成18年度から増加傾向が顕著であり、大規模修繕実施後の平成21年度からは右肩上がりで増加している。

平成11年度から30年度までの21年間の累計では13億9,804万円に上っており、年度平均は6,657万円、平成21年からの10年平均では8,960万円、平成26年度からの５年平均では１億1,043億円と増加スピードが加速している。

○修繕費は近年増加傾向

修繕費（掛川市負担分、指定管理者負担分合算）は、平成20年度に１億3,152万円、平成29年に１億2,457万円の大規模修繕を実施しており、20年間合計で５億5,304万円を支出。20年間の年度平均は2,765万円、平成21年度から10年間の年度平均は3,365万円、平成26年度から５年間の年度平均は5,848万円と近年増加傾向にある。

○改修予測費も増大必至

改修予測費は、令和１年度から10年度までの累計は４億837万円（年度平均4,084万円）、20年度までの累計は６億4,994万円（年度平均3,250万円）、27年度までの累計は８億5,238万円（年度平均3,157万円）となっている。ただし、予測期間27年のうち半数以上の15年分で改修費が０と予測されており、実際には予期せぬ修繕や塩害による劣化などが生じるため、改修費は予測よりも嵩んでいくとみられる。

【掛川市健康ふれあい館の事業運営の問題点】

●伸び悩む収入＜入場者の減少、施設利用料収入の減少＞

●削減できない支出＜修繕費の増加、借地料の負担＞

⇒財政支出の拡大

温泉事業運営にかかる財政支出は累計13億9,804万円（年度平均約7,000万円）